

平成27年度子どもの読書活動優秀実践校・図書館・団体（個人）文部科学大臣表彰 被表彰実践校・図書館・団体

《被表彰優秀実践校》

・津市立北立誠小学校（つしりつきたりっせいしょうがっこう）

読書活動を教育活動の重点の一つとして位置づけ、図書館教育推進計画や図書館活用計画を策定し、学校図書館の活用や読書活動の推進に向けて、教職員、司書教諭、学校図書館司書、図書館ボランティアが組織的かつ継続的に取り組んできた。

読んだ本の感想や内容を要約して書く取組等を全校で行うとともに、学校図書館司書、図書館ボランティア、担任が連携して、公共図書館団体貸出や学校間相互貸借等を利用して資料を収集し、学校図書館の資料とともに積極的に授業で活用し、児童の学びを深めている。

学校図書館司書と図書館ボランティアが中心となり、おはなし会や図書館まつり、壁面かざりやおすすめコーナーの設置等、魅力的な図書館環境を整えるとともに、親子による読書推薦活動、年2回の読書週間での家庭読書、新聞を活用した家庭自主勉強等、独自の取組を行っている。また、読み聞かせ団体との協働等、地域との連携も進めている。

・紀北町立紀北中学校（きほくちょうりつきほくちゅうがっこう）

平成24年の校舎移転を契機に読書活動の推進及び学校図書館の活性化を図り、図書館司書との連携等により、読書活動のさらなる充実に取り組んでいる。

図書室とPC室を統合したメディアセンターを活用し、図書館司書と図書館担当教諭が協働して、図書館の環境整備や図書館を活用した授業の構築に取り組み、総合的な学習の時間の調べ学習や国語科での古典や文学作品の導入（ライブラリークエスト）の授業等、図書館を活用した授業の実践研究を行っている。

P T Aと連携しファミリー読書の啓発や講演会を開催し、家庭における読書習慣の向上にも取り組んでいる。また、平成26年1月には、町内の行政放送番組「読書の進め」において、図書館司書が情報発信を行うなど町民への啓発活動にも協力し、町ぐるみの読書環境整備を進めている。

・三重県立津商業高等学校（みえけんりつつしょうぎょうこうとうがっこう）

三重県立津商業高等学校では、図書館担当の教員と学校司書、図書委員が中心となり、読書ポートフォリオ¹や図書館文化講座、ビブリオバトル等の読書活動の推進に向けた取組を行うとともに、図書館活動や図書・雑誌に関する内容等、生徒の読書意欲を高める情報を、さまざまな形で発信しています。これにより、生徒の平均読書冊数が多いことや、本を年1冊以上借りた生徒の割合が常に高い状態にあること等の成果をおさめ、生徒の読書活動の活性化が図られて

います。

また、各教科の授業において、積極的な図書館の活用が行われています。特に、国語における進路に関する愛読書の紹介スピーチや、保健における調べ学習等が、図書館と連携して行われています。一方で、利用の多い授業関連の書棚の分類案内板を工夫する等、調べ学習の効率化を図るための環境整備にも力を入れており、情報センターとしての機能を一層高めています。

《被表彰優秀実践図書館》

・名張市立図書館（なばりしりつとしょかん）

名張市立図書館は、昭和44年7月に開館し、昭和62年7月に新館に移転した図書館です。

昭和50年から始まったボランティアによる「おはなし会」が定着し、この活動が核となって「赤ちゃんのためのおはなし会」、「図書館まつり」など、さまざまな子ども読書活動へと発展して、今日に至っています。

近年では、「おはなし会」ボランティア育成事業として、子ども読書活動に関する県内各地での講演会・研修会を職員が引率して参加したり、近隣府県での講演会情報の提供を行ったりして、ボランティアの意欲向上を図っています。

また、県内でも数少ない移動図書館車運行館であり、できるだけ多くの市民に図書館サービスを提供するため、現在は33か所のステーションに毎月2回ずつ巡回している。このうち保育所（園）は7か所、小学校は6か所であり、図書館に出向く機会の少ない子どもたちに読書機会を提供しています。

さらに、委託スタッフによる学校図書館訪問事業も行っており、図書館職員、委託スタッフ、ボランティアの三者がうまく連携して、子どもの読書意欲を高めるさまざまな活動を実践しています。

《被表彰優秀実践団体》

・久居おはなしの会 かたつむり（ひさいおはなしのかい かたつむり）

久居おはなしの会 かたつむりは、当時の久居市教育委員会が手掛けた「ふるさとを語る昔話」の発行に関わり、挿絵と文（方言）を担当した3人が、地域の子どものために平成2年（1990年）から活動を始め、24年間活動を行っている団体です。

主な活動として、津市久居ふるさと文学館（図書館）において、毎月5回、絵本や紙芝居の読み聞かせ、絵本の内容に合わせた工作、ペープサート²やパネルシアター、ブックトーク、赤ちゃん向けのおはなし会などの活動や、読書に関心のある方への読み聞かせ等の指導を行なっています。

また、学校支援のサービスとして、今年度は市内5小学校、2幼稚園において読み聞かせ等を行ない、子どもたちへの読書活動啓発に努めています。

さらには、津市や久居地区の昔話等をもとに、エプロンシアターや紙芝居・人形劇・影絵などを作成し、地域の人や子どもたちに、自分たちの地域の歴史を知ってもらう良い機会となっています。

【用語解説】

- 1 読書ポートフォリオ
学校図書館の本を読み、感想を書き、ポイントを貯める企画
- 2 ペープサート
2枚の紙に絵を描き、その紙に竹串などを挟んで貼り合わせて人形を作り、串の部分を手を持って演じる紙人形劇